

1社買い切りのムック  
『文藝春秋プラス』の  
ご案内



株式会社 文藝春秋  
メディア事業局

## はじめに

現代社会にはさまざまな情報が溢れています。企業や協会・団体は事業・商品・CSR情報を一般にも広く理解して欲しいという思いが高まっています。また地方創生に取り組む地方自治体においては独自の情報を幅広く知らせたい、という発信ニーズがあります。そうした企業や地方自治体の思いを客観的な視点に立って、一冊にまとめるのが今回ご案内する『文藝春秋プラス』です。

『文藝春秋プラス』は文藝春秋の名を冠したムックです。文藝春秋のブランドは全国に広く浸透し、抜群の信頼と影響力を持っています。制作するスタッフは『月刊文藝春秋』や『週刊文春』といった大部数雑誌の編集部に在籍した経験豊富なスタッフです。そうしたスタッフが中心となり、ご協賛いただく企業や地方自治体と一緒に制作します。

『文藝春秋プラス』は、小社が永年にわたり培ってきた取材力、編集力を存分に活かした企画です。是非、ご協賛賜りますようお願い申し上げます。

## ||| 想定クライアント

一般企業

各種協会・  
団体

地方自治体

教育機関  
(大学、専門学校)

●事前の審査があります。審査の結果、お引き受け出来ない場合があります。

## ||| 媒体概要

タイトル

『文藝春秋プラス』

体裁および頁数

A4判無線綴じ 100P (4C 84P + 1C 16P)

予価

900～1000円 (税別)



# 費用

# 3000

万円(ゲロス、税別)

- ご協賛社に1000部を提供いたします。  
1000部を超える分につきましては定価の8掛けでご購入いただけます。
- ご協賛社の広告掲載スペースとして表2、表4と、広告タイアップ頁として4C4Pをご用意します。
- 上記費用に取材費は含まれますが、遠隔地取材等の場合は別途費用が発生する場合があります。

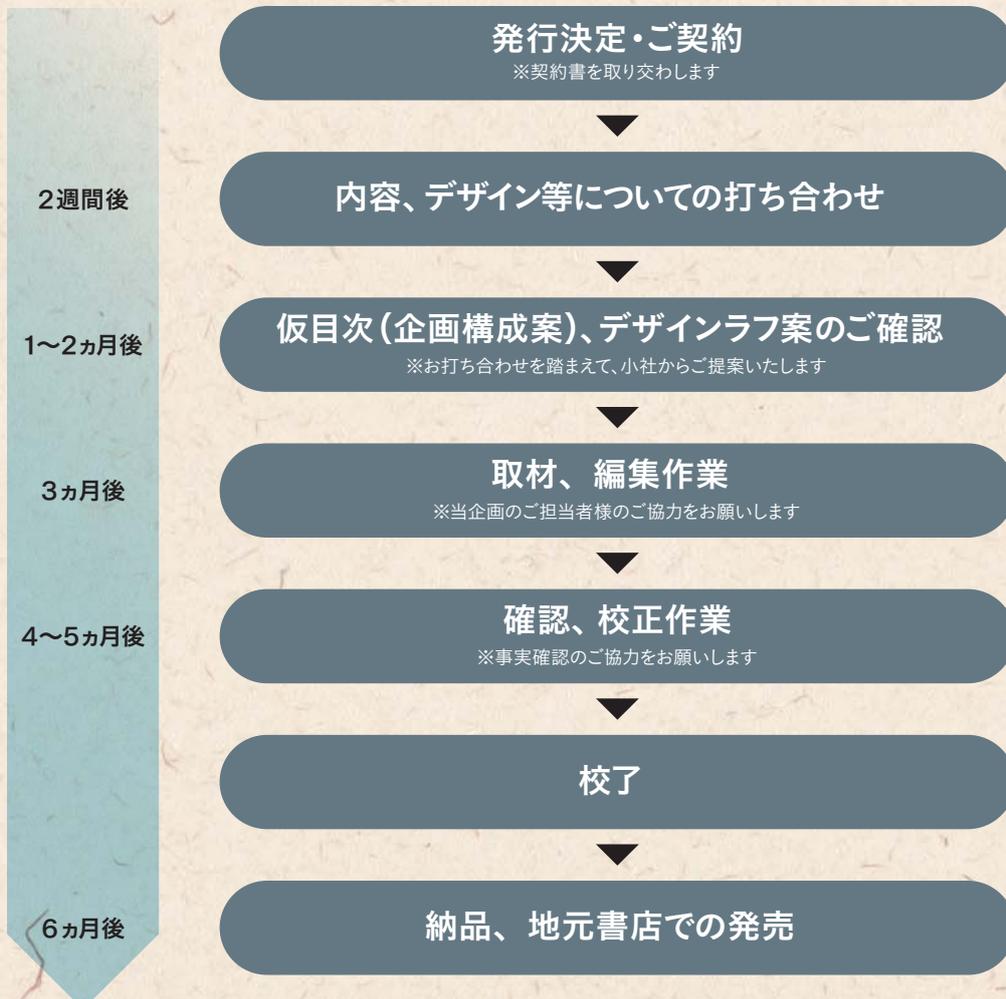
# お支払いについて

お支払いにつきましては契約時に着手金(費用の30%相当)をご入金いただき、納品後に残金をいただきます。

- 上記お支払い方法が基本となりますが、他にご希望があればご相談ください。

# 制作スケジュール

『文藝春秋プラス』はご協賛いただく企業に合わせ、デザイン、内容を一から制作します。発行をご決定いただいた後、十分な打ち合わせを行い、全てを決定します。



## 事前留意事項

- 『文藝春秋プラス』は文藝春秋プラス編集部において取材、編集、出版を行います。編集権は文藝春秋プラス編集部に帰属します。  
※誌面内容の二次使用につきましては、事前にご相談ください。
- 『文藝春秋プラス』の奥付に“特別協力：〇〇〇”とご協賛社名を明記させていただきます。
- 一般の流通につきましては別途お問い合わせください。

### [参考資料]



### 月刊文藝春秋

創刊から90年以上の歴史をもつ総合月刊誌。  
政治、経済から文学、芸能まで  
幅広い内容が読者に支持されています。  
年に2回(2月、8月)芥川賞受賞作が全文掲載されます。  
ABC公査実売部数 266,384部(2015年1~6月)



### 週刊文春

確かな取材力に基づく特集記事と  
一流執筆陣による連載頁で10年以上  
実売数トップを誇るナンバーワン週刊誌です。  
ABC公査実売部数 416,820部(2015年1~6月)

<お問い合わせ先>

株式会社 **文藝春秋** メディア事業局

TEL **03-3288-6207** FAX **03-3239-5481**

メール  
アドレス **media3@es.bunshun.co.jp**